

全金属製スケール機 パイパーPA18スーパーカブ



前月号本文参照

本機は、西ドイツはブラジィ社のキットから、安藤由隆氏（横浜市）が製作した大型スケール機。一般に、RC機はバルサ製かE Zのような樹脂製がほとんどだが、このパイパーPA18はRC機には珍しいオール金属製。金属といってもアルミが主体なので、全幅2240mmのビッグ・サイズながら全備重量7.8kgと軽量の仕上がり。構造的にも実機のイメージに近く、生地完の状態でも飾っておいても価値がありそう…。パワー・ソースにはSAITO FA-130Tを選択、スロットルを絞ったスケール・ムードたっぷりのローパスから、フル・スロットルの宙返りやロールまで、実機以上の？曲技も行なえる。

